



5月21(日) 「第56回体育大会」に挑む!

令和5年度がスタートして、ひと月が経ちました。本校生徒一人一人の新しい一歩が力強い一歩となり、玖島中学校が新たな歴史を刻むように確実に前に動いています。今年度市内統一の新しい取組の一つとして、体育大会の秋から春への移行があります。このことはこれまで説明と周知を重ねてきましたが、理由は大きく2つ「準備期間を含め9月は熱中症の危険性が高いこと」、「台風の発生確率が高い時期であり開催延期の可能性が高いこと」からでした。

玖島中学校では、いよいよ本日から保健体育委員長の戸島雄斗君を実行委員長、副委員長の山口蒼生君を副委員長の2人を筆頭に、各学級保健体育委員が実行委員として中心となって、「体育大会の成功」を目指した活動や練習、取組一色となっていきます。先週の5月2日(火)に各ブロック別の結団式がありました。今年度から各ブロックからブロック長と副ブロック長を選出して一丸となって取り組んでいきます。生徒会スローガン『全力～輝努あい楽～』の下、生徒と教師が手を力を合わせ、全力で取り組んでいます。

3年生は、全員で一致団結し、さらに成長した姿を最後の体育大会で表そうと全力で取り組みます。2年生は、3年生の後ろ姿に学びながら、全てを引き継ぎ、自分たちが玖島中の先頭に立つ日に備えて全力で取り組みます。1年生は、新入生の立場から、玖島中を動かす一員であることを自覚して全力で取り組みます。



(敬称略)

組(色)	役職	氏名
1組 (赤)	ブロック長	辻川 颯大
	副ブロック長	坂元 想
2組 (黄)	ブロック長	龍頭 湊音
	副ブロック長	梶崎 遠志
3組 (青)	ブロック長	中嶋 実花
	副ブロック長	松本 諒太
4、5組 (緑)	ブロック長	大塚 翔馬
	副ブロック長	青木 花夏



玖島の誉れ

5月1日(月)に、「1年生の善行」について、熊野神社の総代様が説明とお礼を伝えに来校されました。内容は次のようなことです。

4月のある日、上久原にある熊野神社の鳥居に飾ってある「しめ縄」の「房」が落ちていたのに、1年4組の白濱将聖君と橋本悠佑君が気づいて、何とかしなければいけないと思案していました。そこにたまたま通りかかった方が、「手紙を添えて置いておくといい。」と声をかけてくださり、言われたように鳥居のところに置いておいたそうです。声をかけてくださった方からこの連絡を受けた前老人会長さんは、2名の生徒にお礼を述べられたそうです。そして、その情報が熊野神社の総代様へと伝わり、玖島中学校の生徒の善行にいたく感動されて、このあらしを、わざわざ足を運ばれてお話に来られました。

気づかず、見逃がしていたら、このように人の心を温かくしたり、動かしたりするようなことはなかったかと思えます。本校のコミュニティ・スクールの目標は『住み続ける』『戻って来る』『愛し続ける』ふるさとに『誇りと愛着』をもつ人づくりです。人のつながりが希薄になってきたと言われる世の中ですが、玖島中校区では、家庭や地域、学校が一体となって、人としての温かさや優しさ、柔らかさなどの心を大切に作る総がかりの教育が展開できればと思います。今後ともよろしく願っています。

「校内案内掲示板」を修理していただきました

芸術棟前の『案内掲示板』が、中庭の水はけの悪さから支柱が腐り、長く管理棟のウッドデッキに横たわり役目を果たせずにいました。このほど昨年度の部活動育成会の会長でもあられた馬場昭一さんに無償で修理・化粧直しをして再建していただきました。



毎週水曜日

⇒「定時退校日」としています。

先々週から毎週水曜日を教職員の定時退校日としています。一般的に「ノー残業デー」と呼ばれるものです。教職員の超過勤務にかかる勤務時間の管理は、平成27年度頃から過労死ラインを超えているとして喫緊の社会問題の1つとされ、教員のなり手不足の要因の1つでもあります。このことについて高橋PTA会長さんにご相談をして、了解を得ています。17:00から留守番電話設定をします。ご理解とご支援、ご協力をお願いします。